

## 税務行政

**問** 口座振替による納税の手続率の状況について

**答** 口座振替の手続率については、市税全体で約63%であり、県下11市の中では第1位の手続率となっています。なお、これら市税に水道使用料、公共下水道使用料、市営住宅使用料など他の公的収納部門を合わせた全体としての口座振替の手続率は約69%となっています。

この口座振替による納税は、納税者が納税のたびに現金等を持ち歩く必要がなく、また納め忘れの心配もほとんどないといったように、納税者にも安全・安心であり、また行政にもコスト低減などのメリットがあります。

今後も広報等の活用、納税通知書発送時や税務課へお越しいただいた際に推進するなど、多様な機会をとらえて安全で安心な口座振替による納税の啓発推進に努めていきたいと考えています。

## 循環バス

**問** ワンコインバスの計画について

**答** 高齢者や子どもたちを初め市民の生活の足として、また観光客等の周遊手段として循環バスを有効に活用できないものかという思いを抱いていましたが、肱南観光バス株式会社から市内循環バスを運行したいという申し出がありました。来年1月予定の新図書館オープンまでに運行できるように、公共施設を初め病院、市内の商業施設等への交通の利便性を向上させようとするもので、運賃については100円で計画されています。

バスについては、高齢者や障害者、また子供が容易に乗降できるノンステップバスの導入を計画されており、バス購入支援等も行いながら、既存の民間路線バスとも連携し、中心部だけでなく周辺地域からも便利になったという声が聞こえて来るように総合的な交通体系の構築を今後進めていきたいと考えています。

## 大洲拠点地区

**問** 東大洲地区への大規模店舗の新規出店計画について

**答** 昨年5月、ダイキ株式会社から東大洲地区大洲道路の東側に新店の相談がありました。この地域は大洲拠点地区の一般流通ゾーンに位置づけをしているところであり、約15・2ヘクタールのうち約10・5ヘクタールが計画対象面積です。店舗はホームセンターを中心にスーパーマーケット、飲食店などのテナントを併設した延べ床面積が約2万5,000㎡の複合施設で、南

予の中核を担う店舗となる予定と伺っています。

また、雇用面ではパート、アルバイト等を含め500人程度の新規雇用が見込まれています。今後、正式な事業計画案の提出がありましたら、農振地域の農用地区域からの除外に合わせ地区計画の規制など、法令等に関する協議を進めていきたいと考えています。



商業施設が多く建ち並ぶ東大洲地区

## 防災行政無線

**問** 整備計画について

**答** 第1期から第3期までの長期計画で整備を行うもので、第1期工事については、現在防災行政無線の施設が整備されていない大洲地域の肱南、久米、肱北、若宮、田口、五郎、平、三善地区と長浜地域の全域を対象として、平成20年度から3カ年で整備する計画であり、この第1期区域と第2期区域の前期分を含めた全体事業費は、現在のところ約10億円程度を見込んでいます。

また、第2期区域の後期

## 情報格差是正

**問** 地デジ共同受信施設改修への対応について

**答** 現在把握している共聴施設は80カ所あり、このうち37カ所はNHKの共聴施設でNHKが対応することになっています。残りの43カ所が自主共聴施設で、これらの改修については、平成20年度から国の補助率が現行の3分の1から2分の1に引き上げられ、県において、独自の支援策を検討中とのことです。



地上デジタル放送移行に向けて、共聴施設の改修が必要となる